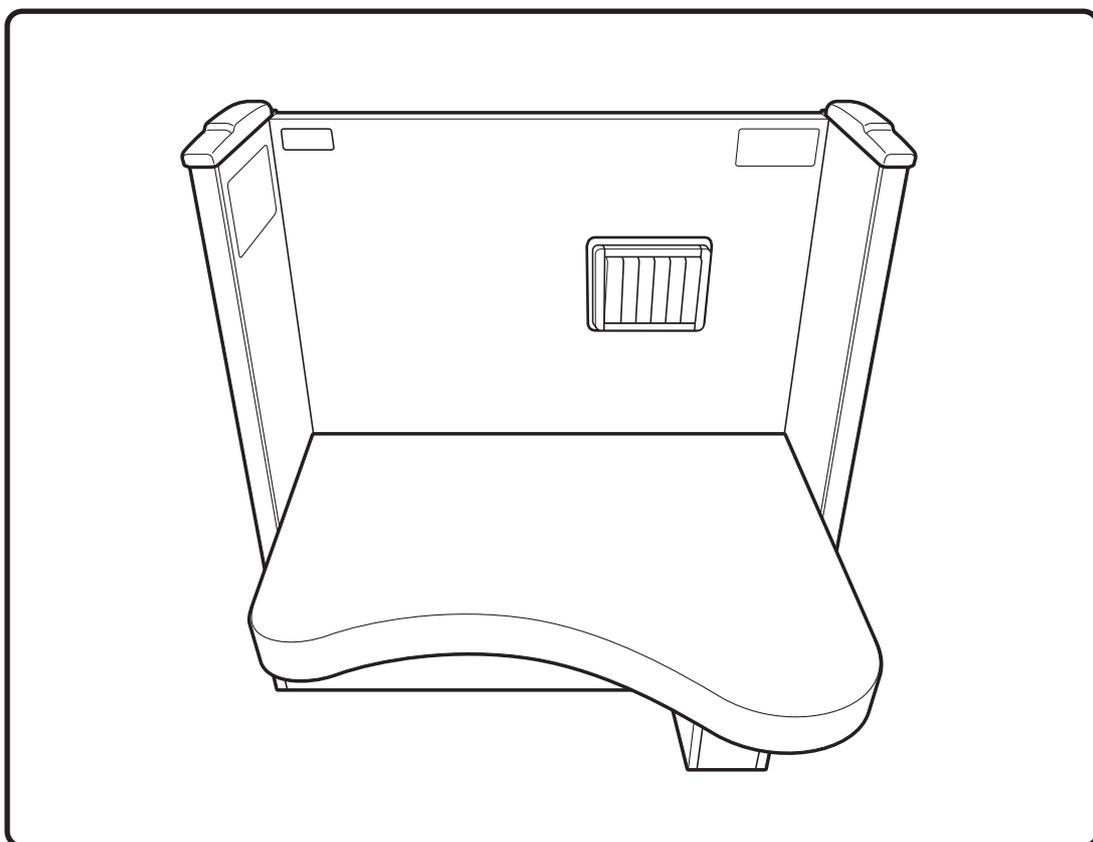


Combi magodocoボックスシートGR11 取扱説明書・組立説明書・点検マニュアル ＜保証書付＞



本書は Combi magodocoボックスシートGR11を安全に、また快適にご使用いただくために必要な内容が記載されています。ご使用前によくお読みの上、正しくご使用・点検してください。また本書は大切に保管してください。

目次

■取扱説明書・組立説明書

1.製品の用途	2ページ
2.安全にお使いいただくために	2ページ
3.施設のかたへのお願い	2ページ
4.製品仕様	3ページ
5.各部のなまえ	3ページ
6.ご使用方法	3ページ
7.組み立てるかたへのお願い	4ページ
8.組立手順	4ページ

■点検マニュアル

1.日常点検	5ページ
2.日常点検チェックシート	6ページ
3.定期点検	6ページ
4.定期点検チェックシート	8ページ

■部品交換手順書

座クッションの交換手順	9ページ
背板後の交換手順	9ページ
遊具の交換手順	10ページ
側板の交換手順	10ページ
背板前の交換手順	10ページ

■保証書	裏表紙
------	-----

Combi magodocoボックスシートGR11

取扱説明書・組立説明書

1 製品の用途

- Combi magodocoボックスシートGR11(以下、本製品)は、小さなお子さま(1ヵ月～36ヵ月)と保護者(両親や祖父母)向けのシートです。3世代で快適に休憩をしていただくために、遊具やお子さまエリアを設けています。
- 本製品は、屋内施設での休憩時のご使用を目的とした製品です。

2 安全にお使いいただくために

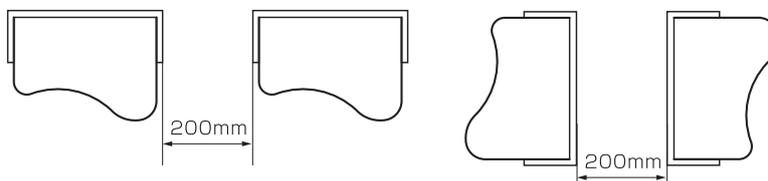
- ここに示した注意事項は、取り扱いを誤るとお子さまや操作しているかたへ危害や物的損害の発生が予想される事項を、危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」「注意」に区分し表示しています。ご使用前によくお読みの上、安全のために必ずお守りください。

警告 この表示を無視し誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

注意 この表示を無視し誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が起こる可能性がある内容を示しています。

3 施設のかたへのお願い

- 警告**
- 製品を改造しないでください。
思わぬ事故につながるおそれがあります。
 - 製品を安全に使用していただくために、日常点検と定期点検をお願いします。
点検を怠った場合、製品の老朽化や破損が発見されず、ケガや重大事故の原因になります。
 - 故障した製品は、放置しないでください。
誤って使用したり、お子さまが遊んだりすると、ケガや重大事故の原因になります。
 - 目的以外の用途でのご使用はおやめください。
 - 複数の製品を近づけて設置する場合は、製品同士の距離を200mm以上離してください。それ以下で設置をすると、製品同士の間にお子さまの指や身体がはさまるなどして、ケガをするおそれがあります。



点検方法は、本書5ページ「点検マニュアル」をご確認ください。

- 注意**
- 直射日光または熱を避けてください。変形、変色のおそれがあります。
 - 製品を火気に近づけないでください。破損や火災の原因となるおそれがあります。
 - 湿気が多いところでは使用しないでください。破損のおそれがあります。
 - 各部にガタつき、はずれがないか日常点検、定期点検をしてください。
 - 製品にガタつきが生じた場合は、それぞれのネジに適した工具で増し締めしてください。
 - 製品を移動する場合は、2人以上で持ち上げて運んでください。引きずると床面を傷つけるおそれがあります。
 - 製品を移動した場合は、設置後に日常点検内容に従い、必ず点検をしてください。
 - 故障を発見した場合は、ただちに使用中止の表示などで使用できないようにし、サービスセンターまでご連絡・修理依頼を行ってください。

お手入れ方法

- 本製品を設置後は定期的に乾ぶきで清掃し清潔に保ってください。
- 汚れが落ちにくい場合は、水ぶきしたあと必ず仕上げに乾ぶきしてください。
- 水洗いはおやめください。汚れがひどいときは中性洗剤を薄めたものでふき取り、洗剤が残らないように水ぶきしたあと、必ず仕上げに乾ぶきしてください。
- 点検・部品交換後も作業の汚れが残らないように清掃してください。

注意 中性洗剤以外の洗剤や薬品(ベンジン、シンナーなど)を使用することは、おやめください。部品の劣化や退色、割れが発生し破損することがあります。

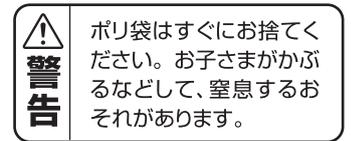
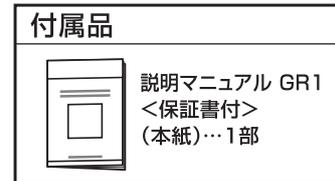
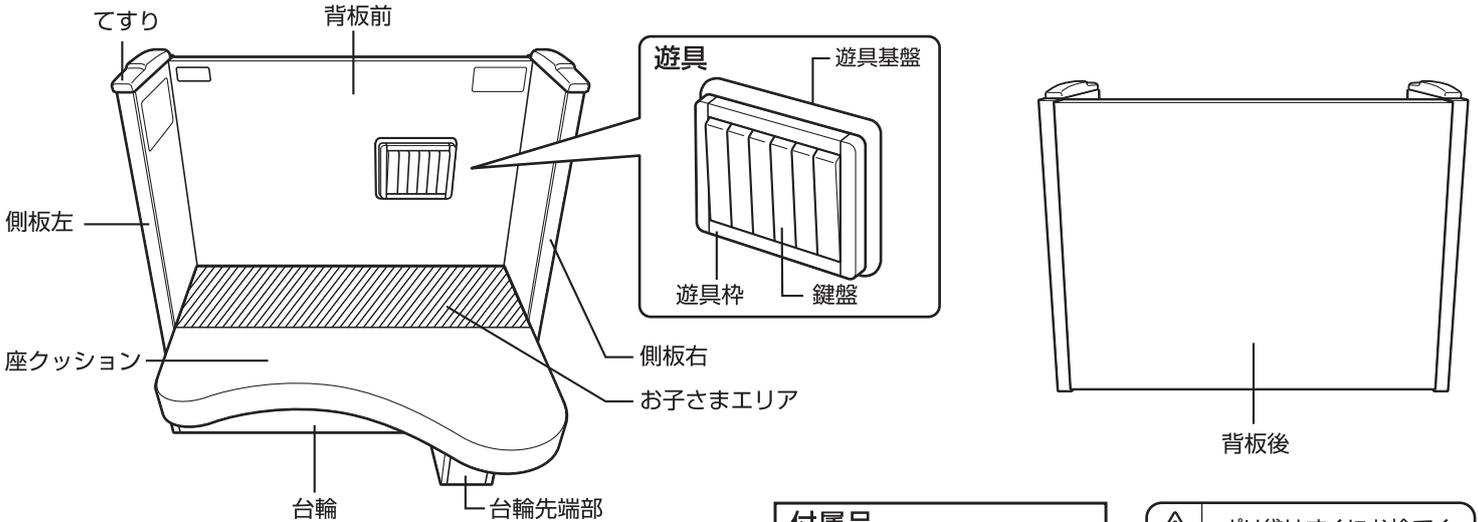
4 製品仕様

製品種類	ボックスシート
品番	GR11
製品名	Combi magodocoボックスシートGR11
推奨年齢	生後1ヵ月～3才(36ヵ月)と保護者(両親や祖父母)
外形寸法	W1,190×D854×H1,087mm、 座面の高さ300mm
質量	53kg

色	ホワイト(WH)
材質	本体/繊維版(MDF)、合板、天然木 クッション材/ウレタンフォーム 張り材/ウレタンレザー
耐用年数	納品から正常のご使用下で7年(耐用年数を経過しましたら、お取り替えをお願いいたします)
使用場所	屋内

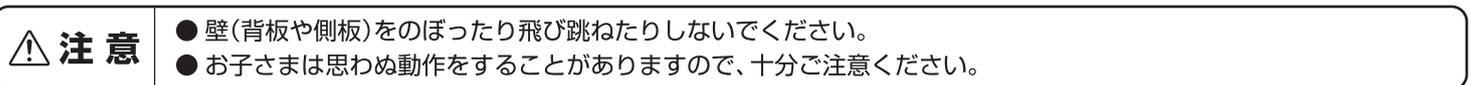
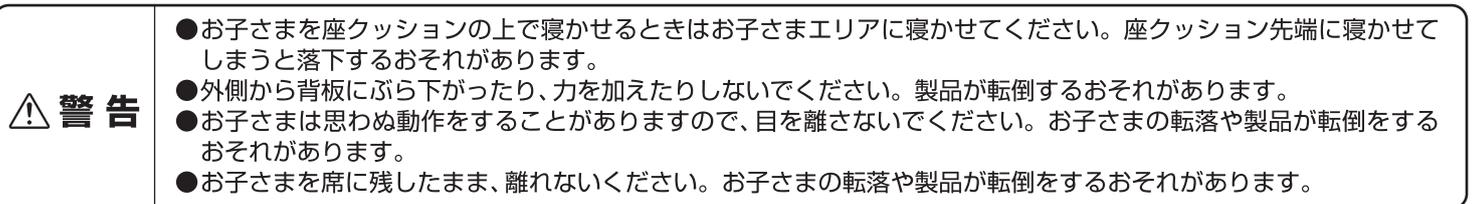
※製品の仕様は改良などのため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
 ※製品を廃棄される場合は、廃棄物処理法に基づき適正な廃棄をお願いいたします。
 ※製品の外形寸法および質量は参考値となります。

5 各部のなまえ

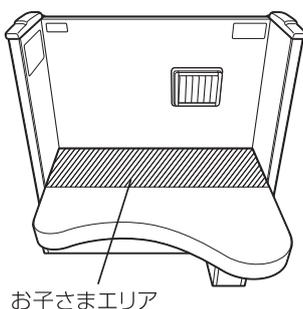


6 ご使用方法

●本体に表記されている内容に従って正しくご使用ください。



正しい使いかた



- 本製品は小さなお子さま(生後1ヵ月～3才(36ヵ月))と保護者(両親や祖父母)向けの製品です。
 - ご使用になる場合の推奨人数は大人が2名、乳幼児が1名です。
 - 本製品はお子さまエリアで小さなお子さまを休ませたり、あやしたりすることができます。
 - お子さまを座クッションに上がらせるときは靴を脱がせてください。
 - 背板前には鍵盤の上下を押すことで音が鳴る遊具が付いています。乱暴に扱わないでください。それぞれの木によって、音が異なります。
- ※音階は調律されておりません。
 ※鍵盤は押した後、もとに戻らないことがありますが、そのままご使用いただけます。

7 組み立てるかたへのお願い

この製品はさまざまなお子さま連れのかたがご使用になりますので、皆さまが快適にご使用いただくために以下の内容に従って正しく組み立てた後管理するようお願いいたします。

⚠ 警告

- 複数の製品を近づけて設置する場合は、製品同士の距離を200mm以上離してください。それ以下で設置をすると、製品同士の間にお子さまの指や身体がはさまるなどして、ケガをするおそれがあります。
- 設置後に日常点検の項目を参照して、点検してください。組立が不完全のまま使用された場合、ケガや重大事故の原因になります。
- ポリ袋はすぐにお捨てください。お子さまがかぶるなどして、窒息するおそれがあります。

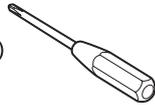
⚠ 注意

- 組立作業は使用部品をよく確認の上、正しく行ってください。誤って組み立てると破損の原因になります。
- 組立作業の際、部品同士をぶつけないでください。部品の破損の原因になります。
- 床面や壁などを傷つけないように注意して作業してください。
- 部品の転倒や落下に注意してください。ケガや部品の破損の原因になります。
- 部品同士にすき間ができないように注意してください。ケガや部品の破損の原因になります。

8 組立手順

必要工具

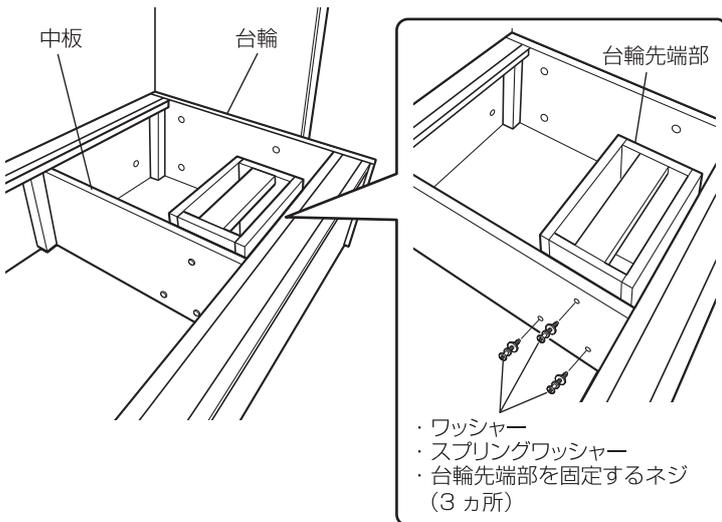
プラスドライバー(No.3)



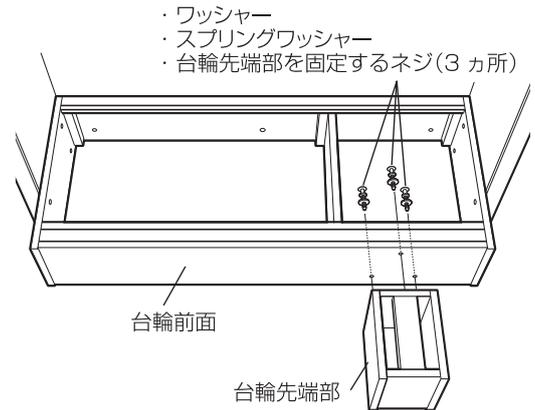
⚠ 注意

製品を締結するときは電動工具を使用せず、必ず手締めで、強く締め付けられないようにしてください。締め過ぎるとネジ穴部の埋め込みナットがはずれたり、ネジ頭が変形して鋭利な形状になるおそれがあります。

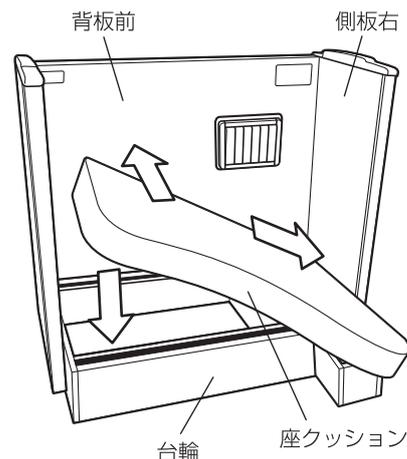
①台輪の中板に付いている台輪先端部を固定するネジ(3カ所)をはずします。



②①ではずした台輪先端部を台輪前面に取り付けます。

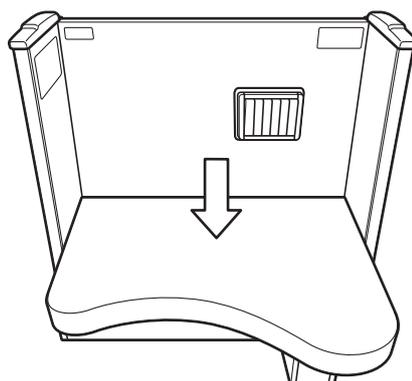


③台輪に座クッションを取り付けます。座クッションを背板前と側板右に押し付けてからおろします。



④座クッションを上から押し付けます。

【組立完成】



⚠ 警告

- ポリ袋はすぐにお捨てください。お子さまがかぶるなどして、窒息するおそれがあります。
- 設置後に日常点検を参照して、点検してください。組立が不完全のまま使用された場合、ケガや重大事故の原因になります。

⚠ 注意

座クッションを取り付けた後、座クッションを取りはずし方向に軽く持ち上げ、確実に本体に固定されていることを確認してください。

Combi magodocoボックスシートGR11

点検マニュアル

Combi magodocoボックスシートGR11を快適に、また安全にご利用いただくために必要な「日常点検」「定期点検」の内容を記載したマニュアルです。本書の内容に従い、毎日もしくは週ごとの「日常点検」、1年ごとの「定期点検」を必ず正しく実施してください。

警告 製品を安全に使用していただくために、日常点検と1年ごとの定期点検をお願いします。点検を怠った場合、製品の老朽化や破損が発見されず、ケガや重大事故の原因になります。

注意

- 点検や組立の際は、使用部品をよく確認の上、正しく行ってください。誤って組み立てると破損の原因になります。
- 点検や組立の際は、部品同士をぶつけないでください。部品の破損の原因になります。
- 床面や壁など、傷つかないように注意して作業してください。
- 部品の転倒や落下に注意してください。ケガや部品の破損の原因になります。
- 部品同士にすき間ができないように注意してください。ケガや部品の破損の原因になります。

日常点検 日常点検は動作・目視・触感で行います。点検で異常があった場合、項目によっては工具を使用して点検を行います。

毎日または週ごと

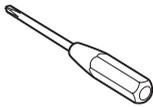
定期点検 工具を使用して1年ごとに各部品の点検を行います。

1年ごと

安全に長期間で使用いただくために、**定期点検サービス**(有料)をご用意しております。詳しくは、サービスセンターにお問い合わせください。点検の結果、部品交換が必要な場合があります。 ※補修部品の保管期間は生産終了後5年間で。

必要工具

プラスドライバー
(No.2、No.3)



六角棒スパナ
(4mm)



注意 製品を締結するときは電動工具を使用せず、必ず手締めで、強く締め付けないようにしてください。締め過ぎるとネジ穴部の埋め込みナットがはずれたり、ネジ頭が変形して鋭利な形状になるおそれがあります。

1 日常点検 点検の際は6ページの「日常点検チェックシート」をご利用ください。

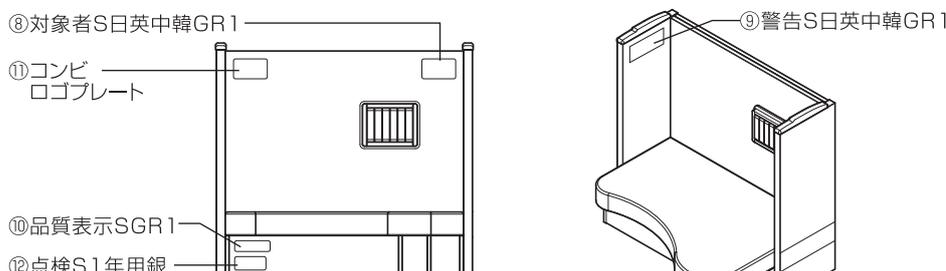
日常点検は、毎日もしくは週ごとに、動作、目視および触感で行う点検です。点検で異常があった場合、項目によっては工具を使用して点検を行います。

●点検時に異常を発見したら、ただちに**ご使用を中止**し、不良の処置に従って、適切に処置してください。不良の処置が交換および、修理の場合は必ずサービスセンターまでご連絡・修理依頼を行ってください。

A. 外観の確認

点検項目	点検方法	判断基準	不良の処置
① 各部のガタつき(側板、背板前、背板後、台輪先端部、遊具基盤、遊具枠)	動作・目視・触感	各部(側板、背板前、背板後、台輪先端部、遊具基盤、遊具枠)を手で動かしたときに、ガタつきがないこと	増し締め※
② 遊具 鍵盤部の動き	動作・目視・触感	鍵盤部を押して、動くこと	交換
③ 遊具 外観の傷・破損	目視	ひどい傷、破損のないこと	交換
④ 座クッションを固定している面ファスナーのはずれ	動作・目視・触感	座クッションを取りはずし方向に軽く持ち上げたときに、確実に台輪と固定されていること	再取付
⑤ 木部 外観の傷・破損	目視	ひどい傷、破損のないこと	交換
⑥ 座クッションの張り材 外観の傷、破損	目視	ひどい傷、やぶれ、ほつれのないこと	交換
⑦ 座クッションの張り材 汚れ	目視	汚れのないこと	清掃
⑧ 対象者S日英中韓GR1の見やすさ	目視	はがれ、やぶれなく、書かれている内容が読めること	交換
⑨ 警告S日英中韓GR1の見やすさ	目視	はがれ、やぶれなく、書かれている内容が読めること	交換
⑩ 品質表示SGR1の見やすさ	目視	はがれ、やぶれなく、書かれている内容が読めること	交換
⑪ コンビロゴプレートの見やすさ	目視	はがれ、破損がなく、書かれている内容が読めること	交換
⑫ 点検S1年用銀の見やすさ	目視	はがれ、やぶれなく、書かれている内容が読めること	交換

※定期点検参照



Combi magodocoボックスシートGR11

日常点検 チェックシート

毎日または週ごと

このページをコピーして点検にご利用ください。記入した後は大切に保管してください。

点検項目	点検方法	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日
		年	年	年	年	年	年
		/	/	/	/	/	/
		台	台	台	台	台	台
外観の確認							
① 各部のガタつき(側板、背板前、背板後、台輪先端部、遊具基盤、遊具枠)	動作・目視・触感						
② 遊具 鍵盤部の動き	動作・目視・触感						
③ 遊具 外観の傷・破損	目視						
④ 座クッションを固定している面ファスナーのはずれ	動作・目視・触感						
⑤ 木部 外観の傷・破損	目視						
⑥ 座クッションの張り材 外観の傷、破損	目視						
⑦ 座クッションの張り材 汚れ	目視						
⑧ 対象者S日英中韓GR1の見やすさ	目視						
⑨ 警告S日英中韓GR1の見やすさ	目視						
⑩ 品質表示SGR1の見やすさ	目視						
⑪ コンビログプレートの見やすさ	目視						
⑫ 点検 S1 年用銀の見やすさ	目視						
点検者							
承認者							

点検時に異常を発見したら、ただちに**ご使用を中止**し、不良の処置に従って、適切に処置してください。不良の処置が交換および、修理の場合は必ずサービスセンターまでご連絡ください。

2 定期点検 点検の際は8ページの「定期点検チェックシート」をご利用ください。

定期点検は、年1回を目安に定期的に行う点検です。

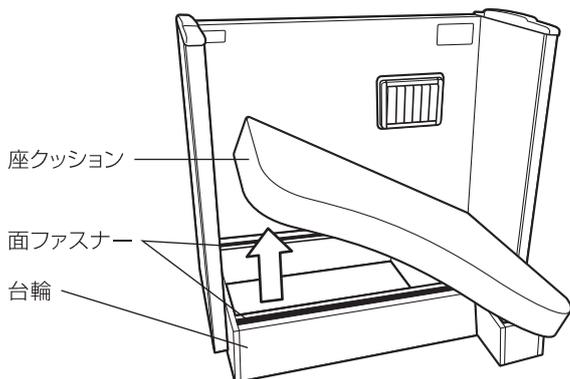
●点検時に異常を発見したら、ただちに**ご使用を中止**し、不良の処置に従って、適切に処置してください。不良の処置が交換および、修理の場合は必ずサービスセンターまでご連絡・修理依頼を行ってください。

A. 各種ネジの確認

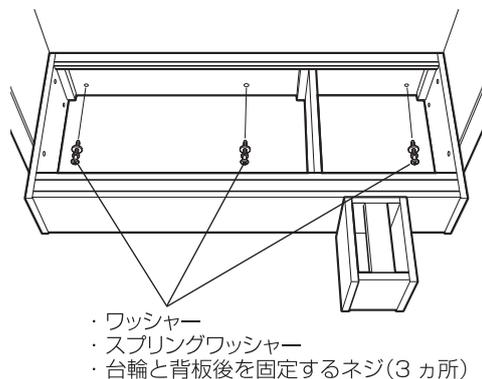
点検項目	点検方法	判断基準	不良の処置
① パット止めネジ(3カ所) クリップ締結ネジ(6カ所)	目視・触感(プラスドライバー No.2)	ゆるみがないこと	再取付
② 背板前と側板を固定するネジ(6カ所)	目視・触感(六角棒スパナ4mm)	ゆるみがないこと	増し締め
③ 遊具を固定するネジ(4カ所) 遊具の枠を固定するネジ(8カ所)	目視・触感(六角棒スパナ4mm) 目視・触感(プラスドライバー No.2)		
④ 台輪と側板を固定するネジ(8カ所)	目視・触感(六角棒スパナ4mm)		
④ 台輪と背板後を固定するネジ(3カ所) 台輪先端部を固定するネジ(3カ所)	目視・触感(六角棒スパナ4mm) 目視・触感(プラスドライバー No.3)		

①パット止めネジ(3カ所)、クリップ締結ネジ(6カ所)の確認

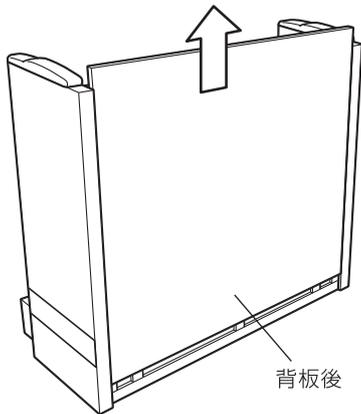
①台輪から座クッションはずします。



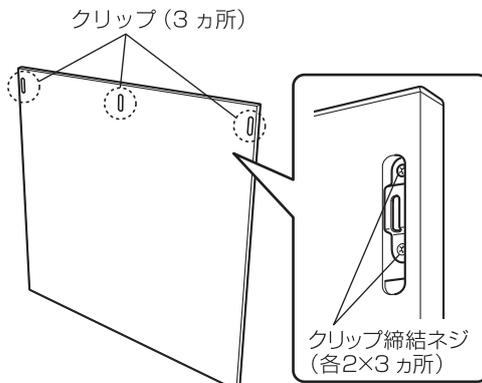
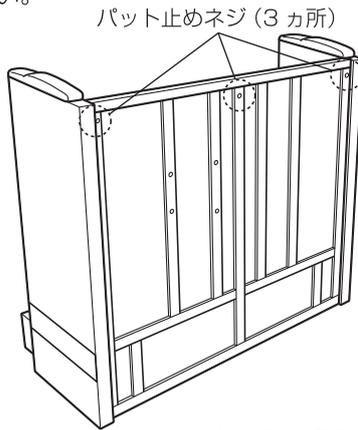
②台輪と背板後を固定するネジ(3カ所)を六角棒スパナ(4mm)ではずします。



③ 背板後の下部を持ち、真上に4cm程度押し上げるようにして取りはずします。



④ パット止めネジ(3カ所)とクリップ締結ネジ(6カ所)の脱落、ゆるみがないことをプラスドライバー(No.2)で確認してください。



パット止めネジにゆるみを発見した場合は、1度パット止めネジをはずし、木工用接着剤(酢酸ビニル樹脂系)をネジに塗布してから再度締めなおしてください。はみ出した接着剤はふき取ってください。

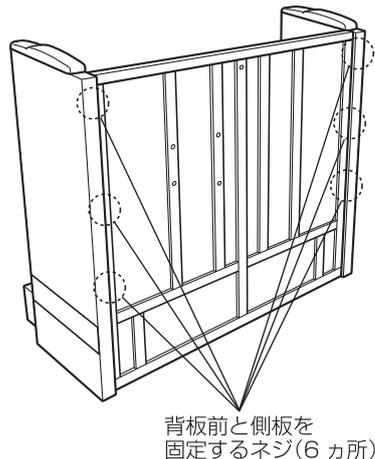
注意

- 背板後を無理に取りはずそうとすると、木部やネジが破損するおそれがあります。
- 背板後を取りはずすときに指をはさまないように気をつけてください。



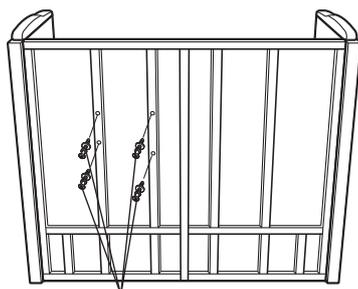
② 背板前と側板を固定するネジ(6カ所)の確認

背板前と側板を固定するネジ(6カ所)の脱落、ゆるみがないことを六角棒スパナ(4mm)で確認してください。

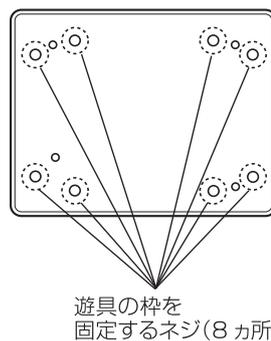


③ 遊具を固定するネジ(4カ所)、遊具の枠を固定するネジ(8カ所)の確認

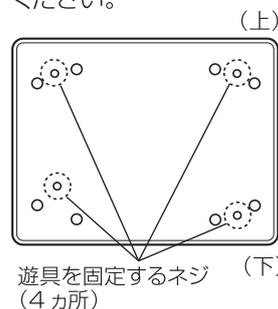
① 遊具を押さえながら、遊具を固定しているネジ(4カ所)を六角棒スパナ(4mm)ではずします。



② 遊具の枠を固定するネジ(8カ所)の脱落、ゆるみがないことをプラスドライバー(No.2)で確認してください。



③ 遊具と背板前の穴位置を確認します。遊具には上下があります。遊具を固定するネジ(4カ所)を仮締めしてから本締めすると取付がしやすいです。取付時、遊具を固定するネジ(4カ所)の脱落、ゆるみがないことを確認してください。

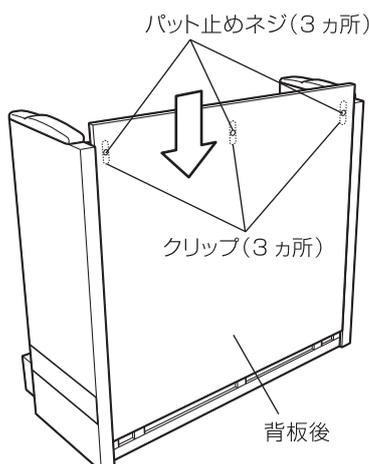


④ 台輪と背板後を固定するネジ(3カ所)、台輪と側板を固定するネジ(8カ所)、台輪先端部を固定するネジ(3カ所)の確認

警告

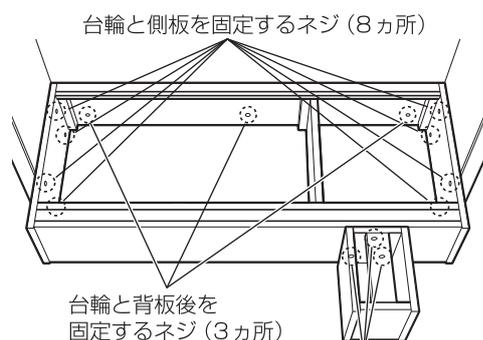
- 背板後を取り付けた後に背板の上にすき間がないことを確認してください。クリップがはまっていないとすき間ができます。すき間のあるまま使用すると、製品の破損やすき間に手や指をはさむおそれがあります。
- 設置後に日常点検を参照して、点検してください。組立が不完全のまま使用された場合、ケガや重大事故の原因になります。

① 背板後のクリップ(3カ所)の位置をパット止めネジ(3カ所)の位置にあわせ、背板前に沿わせながら真下に動かして背板後を取り付けます。



② 台輪と背板後を固定するネジ(3カ所)を端から取り付けます。

③ 台輪と側板を固定するネジ(8カ所)の脱落、ゆるみがないことを六角棒スパナ(4mm)で確認してください。台輪先端部を固定するネジ(3カ所)をプラスドライバー(No.3)で脱落、ゆるみがないことを確認してください。点検完了後は、P4の③、④の手順で台輪に座クッションを取り付けてから、日常点検を実施してください。



台輪先端部を固定するネジ(3カ所)

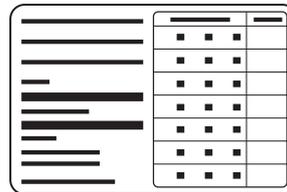
注意

座クッションを取り付けた後、座クッションを取りはずし方向に軽く持ち上げ、確実に本体に固定されていることを確認してください。

B. 点検日の記入

定期点検後、本紙チェックシートの他、台輪に貼付の点検ステッカーに点検日を記入してください。

点検ステッカー
(点検S1年用銀)



Combi magodocoボックスシートGR11

定期点検 チェックシート 1年ごと

このページをコピーして点検にご利用ください。記入した後は大切に保管してください。動作確認、外観確認は日常点検の内容をご参照ください。



製品を締結するときは電動工具を使用せず、必ず手締めで、強く締め付けないようにしてください。締め過ぎるとネジ穴部の埋め込みナットがはずれたり、ネジ頭が変形して鋭利な形状になるおそれがあります。

点検項目	点検方法	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日
		年	年	年	年	年	年
		/	/	/	/	/	/
		台	台	台	台	台	台
各種ネジの確認							
①	パット止めネジ(3カ所)	目視・触感 (プラスドライバー No.2)					
	クリップ締結ネジ(6カ所)	目視・触感 (プラスドライバー No.2)					
②	背板前と側板を固定するネジ(6カ所)	目視・触感 (六角棒スパナ 4mm)					
③	遊具を固定するネジ(4カ所)	目視・触感 (六角棒スパナ 4mm)					
	遊具の枠を固定するネジ(8カ所)	目視・触感 (プラスドライバー No.2)					
④	台輪と側板を固定するネジ(8カ所)	目視・触感 (六角棒スパナ 4mm)					
	台輪と背板後を固定するネジ(3カ所)	目視・触感 (六角棒スパナ 4mm)					
	台輪先端部を固定するネジ(3カ所)	目視・触感 (プラスドライバー No.3)					
外観の確認							
①	各部のガタつき(側板、背板前、背板後、台輪先端部、遊具基盤、遊具枠)	動作・目視・触感					
②	遊具 鍵盤部の動き	動作・目視・触感					
③	遊具 外観の傷・破損	目視					
④	座クッションを固定している面ファスナーのはずれ	動作・目視・触感					
⑤	木部 外観の傷・破損	目視					
⑥	座クッションの張り材 外観の傷、破損	目視					
⑦	座クッションの張り材 汚れ	目視					
⑧	対象者 S 日英中韓 GR1 の見やすさ	目視					
⑨	警告 S 日英中韓 GR1 の見やすさ	目視					
⑩	品質表示 SGR1 の見やすさ	目視					
⑪	コンピロゴプレートの見やすさ	目視					
⑫	点検 S1 年用銀の見やすさ	目視					
点検者							
承認者							

点検時に異常を発見したら、ただちに**ご使用を中止**し、不良の処置に従って、適切に処置してください。不良の処置が交換および、修理の場合は必ずサービスセンターまでご連絡ください。

特記事項：

設置場所：

Combi magodocoボックスシートGR11

部品交換手順書

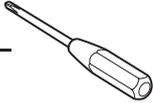
日常点検や定期点検などで異常を発見し、新しい部品と交換する場合は、この交換手順書をよくお読みの上、正しく交換してください。部品交換作業は弊社でも有料にて承っております。詳しくは、サービスセンターへお問い合わせください。

警告

設置後に日常点検を参照して、点検してください。組立が不完全のまま使用された場合、ケガや重大事故の原因になります。

必要工具

プラスドライバー
(No.2, No.3)



六角棒スパナ
(4mm)



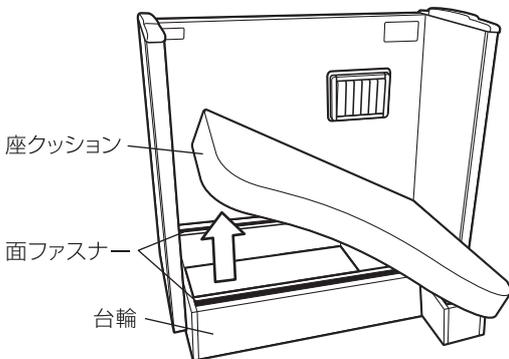
注意

製品を締結するときは電動工具を使用せず、必ず手締めで、強く締め付けないようにしてください。締め過ぎるとネジ穴部の埋め込みナットがはずれたり、ネジ頭が変形して鋭利な形状になるおそれがあります。

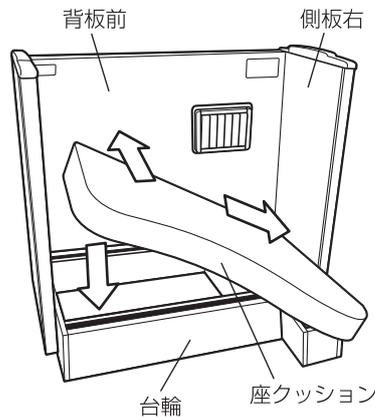
座クッションの交換手順

座クッションに異常を発見した場合は「座クッション」をご購入いただき、下記方法にて交換することをおすすめします。

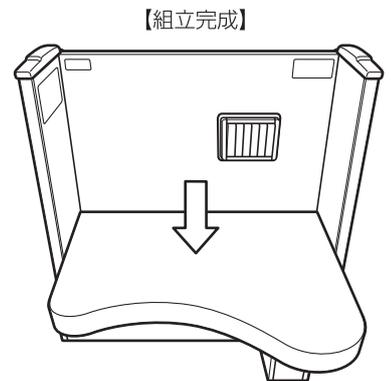
1 台輪から座クッションをはずします。



2 台輪に座クッションを取り付けます。座クッションを背板前と側板右に押し付けてからおろします。



3 座クッションを上から押し付けます。



注意

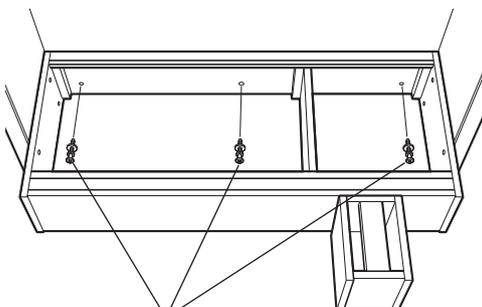
座クッションを取り付けた後、座クッションを取りはずし方向に軽く持ち上げ、確実に本体に固定されていることを確認してください。

背板後の交換手順

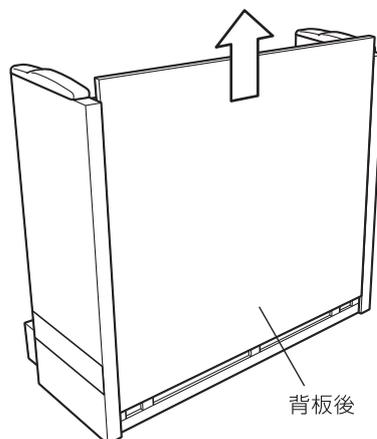
背板後交換の前に、「座クッション」の交換手順に従い、部品を取りはずしてください。

背板後に異常を発見した場合は「背板後」をご購入いただき、下記方法にて交換することをおすすめします。

1 台輪と背板後を固定するネジ(3カ所)を六角棒スパナ(4mm)ではずします。



2 背板後を上方向にスライドさせながらはずします。



警告

背板後を取り付けた後に背板の上にすき間がないことを確認してください。クリップがはまっていないとすき間ができます。すき間のあるまま使用すると、製品の破損やすき間に手や指をはさむおそれがあります。

注意

● 背板後を無理に取りはずそうとすると、木部やネジが破損するおそれがあります。



● 背板後を取りはずすときに指をはさまないように気をつけてください。

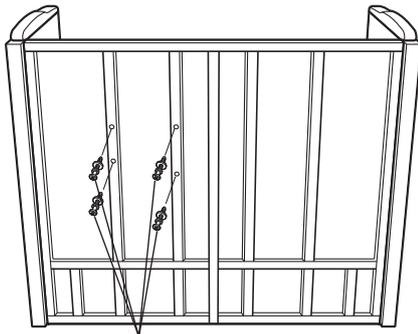
3 新しい部品をP7の④の手順で取り付けます。

遊具の交換手順

遊具交換の前に、9ページ「座クッション」「背板後」の交換手順の内容に従い、部品を取りはずしてください。

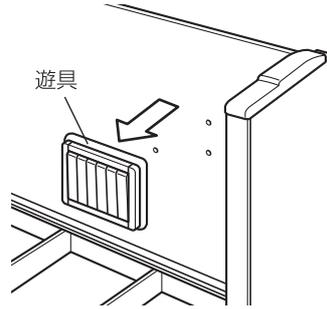
遊具に異常を発見した場合は「遊具」をご購入いただき、下記方法にて交換することをおすすめします。

- 1 遊具を押さえながら、遊具を固定するネジ(4カ所)を六角棒スパナ(4mm)ではずします。



- ・ワッシャー
- ・スプリングワッシャー
- ・遊具を固定するネジ(4カ所)

- 2 新しい部品をP7の③の手順で取り付けます。
遊具を固定するネジ(4カ所)を仮締めしてから本締めすると取付がしやすいです。

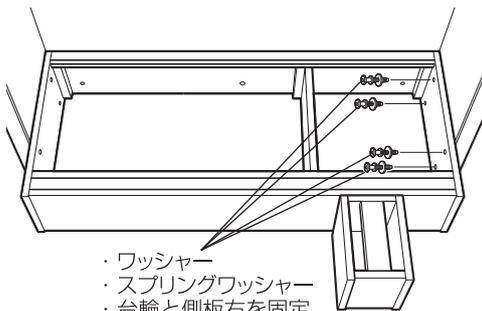


側板の交換手順

側板交換の前に、9ページ「座クッション」「背板後」の交換手順の内容に従い、部品を取りはずしてください。

側板に異常を発見した場合は「側板右」または「側板左」をご購入いただき、下記方法にて交換することをおすすめします。
※下記説明は側板右の交換手順を記載しています。

- 1 台輪と側板右を固定するネジ(4カ所)を六角棒スパナ(4mm)ではずします。



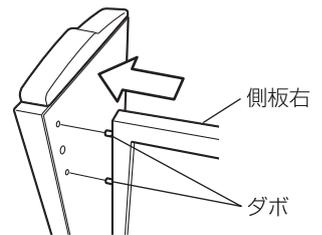
- ・ワッシャー
- ・スプリングワッシャー
- ・台輪と側板右を固定するネジ(4カ所)

- 2 背板前と側板右を固定するネジ(3カ所)を六角棒スパナ(4mm)ではずします。



- ・ワッシャー
- ・スプリングワッシャー
- ・背板前と側板右を固定するネジ(3カ所)

- 3 側板右をはずします。
ダボは接着していないので、再利用してください。



注意

構造上ダボで側板と背板前が固定されているため、側板を取りはずすときは、横方向に取りはずしてください。無理にはずそうとすると破損のおそれがあります。

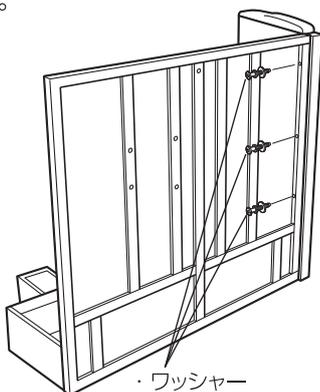
- 4 新しい部品を逆の手順で取り付けます。

背板前の交換手順

背板前交換の前に、10ページ「側板」の交換手順の内容に従い、部品を取りはずしてください。

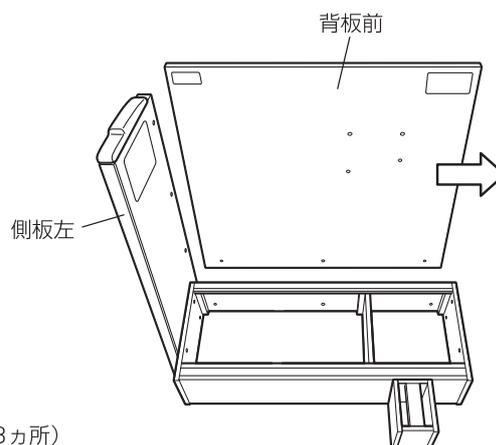
背板前に異常を発見した場合は「背板前」をご購入いただき、下記方法にて交換することをおすすめします。

- 1 背板前と側板左を固定するネジ(3カ所)を六角棒スパナ(4mm)ではずします。



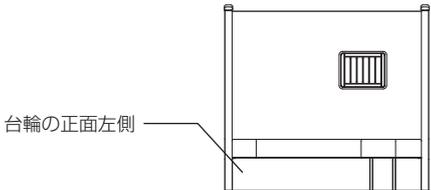
- ・ワッシャー
- ・スプリングワッシャー
- ・背板前と側板左を固定するネジ(3カ所)

- 2 背板前を側板がない方向にスライドさせながらはずします。
ダボは接着していないので、再利用してください。



- 3 新しい部品を逆の手順で取り付けます。
※遊具の付け忘れに注意してください。

保証書

製品名	Combi magodocoボックスシートGR11	お客さま	お名前		
保証期間	納品から正常のご使用下で1年間		ご住所 〒 -		
製造年月日	 台輪の正面左側	TEL. () -			
		販売店名			
製造番号		納品日 年 月 日			

取扱説明書および本体注意書きラベルなどの記載内容に従った正常な使用状態で故障した場合、本書を提示の上、販売店またはコンビウィズ株式会社にご連絡ください。保証期間内にて無料で修理いたします。

●保証期間中であっても、次の場合は有料修理となります。

- ①本来の使用用途以外でのご使用に起因する故障。
- ②適切な維持管理を怠ったことに起因する故障。
- ③メーカー、販売元が指定する業者以外の修理・調整・改造に起因する破損・故障。
- ④保管環境の影響など本製品以外の外部影響に起因する破損・故障。
- ⑤ご購入後の輸送、落下などに起因する破損・故障。
- ⑥張り材のやぶれやほつれ。
- ⑦経年劣化、過酷な使用状況による故障。
- ⑧天災 / 天変地異 (火災、落雷、噴火、洪水、津波、地震)、戦争 / 暴動等による不具合。
- ⑨本書に納品日、お客さま名、販売店名の記入の無い場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- ⑩本書のご提示がない場合。
- ⑪有料修理の場合に要する発送運賃。

●上記保証は日本国内においてのみ有効です。

●定期点検を実施しなかった場合の不具合は対象外です。

●生産終了後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、下記サービスセンターにお問い合わせください。

●保証書にご記載いただきました個人情報につきましては、個人情報保護法の規定に従い、お客さまの故障修理についてのみ利用させていただきます。それ以外の用途には利用いたしません。

※定期点検の結果、不具合発生が認められた場合は、上記範囲内での保証とさせていただきます。

●製品に関するお問い合わせ

コンビウィズ株式会社

本社 / 〒 111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7

URL / www.combiwith.co.jp

●修理・点検に関するお問い合わせ / コンビウィズ(株) サービスセンター

【受付時間】 祝祭日を除く、月～金 10:00～17:00

TEL.03-5806-4621 FAX.03-5828-7630

本マニュアルは、コンビウィズ ホームページ
(www.combiwith.co.jp)からダウンロード(PDF)できます。
ご活用の方、お願いいたします。

○本書に記載されている文章、イラスト等の無断転載を禁止します。

(A4) 140376000 190712(1)